

作成日 2024 年 7 月 24 日
(最終更新日 2024 年 10 月 2 日)

「情報公開文書」

課題名：緩和ケアにおける神経ブロック治療の検討

1. 研究の対象

2022年3月～2024年3月の間に、当院で緩和ケア治療の一環として、麻酔科で神経ブロック治療を受けた方

2. 研究期間

研究機関の長による研究実施許可後 ～ 2026年3月31日まで

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2024年11月1日頃

提供開始(予定)日：該当なし

4. 研究目的

どのような患者さんにどのような神経ブロック治療を行えば高い治療効果が見込めるのかを検討し、今後より良い神経ブロック治療を提供することを目的とします。

5. 研究方法

カルテなどの診療記録の調査から対象となる方のデータを抽出して解析検討します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、原疾患名、痛みの症状(性状や部位など)、痛みのスコア(NRSなど)、ADL、PS、鎮痛薬(種類・使用量)、ブロック介入から死亡までの期間、化学療法からブロック介入までの期間、オピオイド導入からブロック介入までの期間、緩和ケアチームから麻酔科相談までの期間、施行した神経ブロックの種類、神経ブロックに伴う合併症、神経ブロックの効果の持続期間、原疾患の浸潤度など

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

本学単独研究

10. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

1 1. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

1 2. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院麻酔科 担当：村田 雄哉

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：電話番号 029-853-3092（麻酔科ステーション、平日 9:00～17:00）

研究責任者：筑波大学附属病院麻酔科 村田 雄哉